

---



## 2. 科目履修上の注意

## 全学共通科目について

---

「全学共通科目群」は、全学部で共通に開講する科目群であり、「共生」「健康・スポーツ」「キャリア」「外国語」「日本語」「人文」「社会」「自然」「日本文化」「情報」「海外研修」の区分で構成されています。

これらを通して、共生（ともいき）と勤儉誠実の考え方、及び幅広い教養を身につけます。

1. 「共生」の分野では、「共生人間論Ⅰ（ブッダと法然）」「共生人間論Ⅱ」「共生人間論実習」を開講し、仏教の立場から「共生」について考察します。具体的には、環境や他者の存在により自己が生かされていること、自己中心的な在り方の反省、自己能力の惜しみない提供、相互補完の精神などを学びます。これらを通して、共生と勤儉誠実の考え方を身につけます。
2. 「健康・スポーツ」の分野では、「スポーツ」の実技授業として、バドミントン、テニス、バスケットボールなどを開講します。これらを通して、健康づくりの習慣や、自己管理力・チームワークなどの態度を身につけます。
3. 「キャリア」の分野では、「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」を開講します。これらを通して、職業人として働くことの意義を理解し、社会の発展に貢献する態度を身につけます。
4. 「外国語」の分野では、「総合英語Ⅰ」「総合英語Ⅱ」「総合英語Ⅲ」「英会話Ⅰ」「英会話Ⅱ」「英会話Ⅲ」「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」「韓国語Ⅰ」「韓国語Ⅱ」「フランス語Ⅰ」「フランス語Ⅱ」「ポルトガル語Ⅰ」「ポルトガル語Ⅱ」「英語リーディング」「英語ライティング」「英語ディスカッション」を開講します。これらを通して、外国語を的確に読み、書き、聞き、話す能力を身につけるとともに、グローバルな視点を持って異文化理解へとつなげます。
5. 「日本語」の分野では、「日本語表現法A（音声）」「日本語表現法B（文章）」を開講します。これらを通して、日本語を的確に読み、書き、聞き、話す能力を身につけます。
6. 「人文」の分野では、「日本の歴史」「世界の歴史」「異文化理解」「哲学の基礎」「倫理学の基礎」「心のメカニズム」「日本の文学」「外国の文学」を開講します。これらを通して、多様な文化、思想、歴史について理解するとともに哲学、倫理、心理、文学について理解し、幅広い教養を身につけます。
7. 「社会」の分野では、「憲法と基本権」「社会生活と法」「暮らしと経済」「市民生活と政治」「国際事情」「社会福祉学の基礎」「現代社会と生活」「地域社会と共生」を開講します。これらを通して、幅広い教養を身につけるとともに、社会と人間とのかかわりを理解します。
8. 「自然」の分野では、「生活と環境」「自然と環境」「生命の科学」「生活と化学」「数学入門」を開講します。これらを通して、幅広い教養を身につけるとともに、自然や環境と人間とのかかわりを理解します。
9. 「日本文化」の分野では、「日本文化論」、さらに「日本の文化（書道）」「日本の文化（華道）」

「日本の文化（舞踊）」「日本の文化（陶芸）」を開講します。芸能としての書道・華道、祭礼と関わる舞踊、物づくりの原点としての陶芸を通して、日本各地に伝承される地域文化を比較研究し、本質を考え、その上で日本文化の深層を見極めます。

10. 「情報」の分野では、「情報リテラシー A」「情報リテラシー B」を開講します。これらを通して、情報通信技術を用いて多様な情報を適切に取捨選択し、分析活用する技能を身につけます。
11. 「海外研修」の分野では、本学の提携校における留学経験を通し、語学力を高め、異文化理解を深め、自ら考え行動する力を身につけます。

#### 有資格者の単位認定について

下記に掲げる資格を有する学生は、証明書を持参の上、履修登録開始日から履修登録確認・訂正最終日(16:30)までに教務課へ申し出てください。審議を経て、下記に準じた単位が認定されます。

| 授業科目名  | 単位数<br>(上限) | 評価 | 認定基準   |
|--|-------------|----|--|
| 総合英語 I／総合英語 II／<br>総合英語 III／<br>英会話 I／英会話 II／英会話 III | 2           | 認定 | 実用英語技能検定試験 2 級<br>TOEFL iBT 42 点以上 72 点未満<br>TOEIC L&R 550 点以上 785 点未満<br>TOEIC S&W 240 点以上 310 点未満  |
|  | 4           | 認定 | 実用英語技能検定試験準 1 級<br>TOEFL iBT 72 点以上 95 点未満<br>TOEIC L&R 785 点以上 945 点未満<br>TOEIC S&W 310 点以上 360 点未満 |
|  | 6           | 認定 | 実用英語技能検定試験 1 級<br>TOEFL iBT 95 点以上<br>TOEIC L&R 945 点以上<br>TOEIC S&W 360 点以上                         |
| 中国語 I／中国語 II   | 2           | 認定 | 中国語検定試験 3 級以上  |
| 韓国語 I／韓国語 II   | 2           | 認定 | 韓国語能力試験 2 級以上  |
| フランス語 I／フランス語 II                                     | 2           | 認定 | 実用フランス語技能検定試験 3 級以上  |
| ポルトガル語 I／ポルトガル語 II                                   | 2           | 認定 | 外国語としてのポルトガル語検定試験 (APLE) 準初級以上<br>ブラジル教育省による外国人のためのポルトガル語検定試験 (CELPE-Bras) 中級以上                      |

- 注意
1. この制度の運用は内規により行います。
  2. 既に単位認定された科目についての申請は認めません。
  3. 英語部門は、既にこの制度による単位認定を受けた資格より上級の資格を取得した場合、再度申請することができます。ただし認定単位数の合計は上級の資格による単位数を上限とします。

## **教育学部科目について**

---

教育学部教育学科には、「学校教育専攻」「保育専攻」「養護教諭専攻」の3専攻があります。

卒業するには、3専攻とも128単位以上を修得する必要があります。授業科目には大きく分けて「全学共通科目群」「専門科目群」「演習科目群」があり、その中にさらに授業科目区分があり、それぞれの科目区分で卒業に必要な単位数が決まっています。「卒業要件」の表をよく見て理解してください。

取得できる資格・免許については専攻ごとに決まっています。資格・免許の取得に必要な単位は、大部分が卒業のための単位となります。一部の免許を取るための単位は卒業単位とはならないので注意してください。

ガイダンス時の説明と、この履修の手引きの「免許・資格等」のページをよく読んで理解してください。